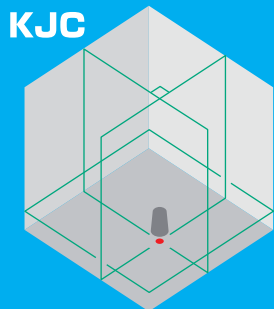


タジマレーザー ZERO BLUE センサーリチウム

KJC 短十字・横全周 + NAVI

取扱説明書



Tajima

本取扱説明書対象機種

■ZEROBLS-KJC

[NAVIタイプ]

■ZEROBLSN-KJC

このたびはタジマレーザーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

お使いになる前に、この取扱説明書を必ずお読みください。本製品の性能をご理解の上で、適切な取扱いと保守をしていただくようお願いいたします。取扱い方法などのお問い合わせは、製品に関するお問い合わせ先までご連絡ください。お読みになった後は、後日必要になることがありますので、必ず保管してください。

当製品は精密電子部品を使用しています。

外部からの強い衝撃により精度不良となるおそれがあります。お取扱いおよび保管には十分に注意してください。尚、お客様が本説明書に記載された警告および注意に従わないことに起因して、損害が発生した場合には、当社はその責を負いません。ご了承ください。

付属品

	●専用キャリングケース (ショルダーベルト付)		●レーザー墨出し器 使用上のご注意
	●リチウムイオン充電電池 7230 (品番: LA-BAT7230)		●ZERO BLUE センサーリチウム KJC+NAVI 取扱説明書
	●ACアダプター20WPD Type-Cケーブルセット (品番: ADP-20WPD-CCS)		●リチウムイオン充電電池 7230 取扱説明書
	●乾電池ボックス (品番: LA-AA4BOX)		●ACアダプター20WPD Type-Cケーブルセット 取扱説明書
■ZEROBLSN-KJCのみ			●グリーン用NAVI受光器 取扱説明書
	●グリーン用NAVI受光器 ケース		●単3形アルカリ乾電池(2本)*
			●単4形アルカリ乾電池(4本)*

*初期動作確認用です。早めに新しい乾電池に交換してください。



製品に関するお問い合わせは

✉ <https://jpn.tajimatool.co.jp/inquiry>

TEL 0120-125577 受付時間: 月曜日～金曜日 9:00～17:00 (12:00～13:00/祝日・当社指定休日を除く)

株式会社TJMデザイン

本社/〒174-8503 東京都板橋区小豆沢3-4-3
<https://jpn.tajimatool.co.jp>

[58092] 01

仕 様

機 種	■ZEROBLS-KJC	■ZEROBLSN-KJC [NAVIタイプ]	
出 射 光 源	可視光半導体レーザー		
波 長	ライン505nm / ポイント650nm		
レ ー ザ ー 安 全 基 準	クラス2M (JIS C 6802:2011)		
光 出 力	4.5mW以下		
鮮 視 度 ^{*1}	150(セーブモード時)	300(ジャストモード時)	
照 射 ラ イン 精 度	10mで±0.81mm以内		
到 達 点 距 離 精 度	7.5mで±1mm以内		
鉛 直 点 精 度	3mで±1mm以内		
前 後 左 右 通 り 精 度	15mで±2mm以内		
直 角 精 度	90°±(2mm/7.5m)		
ラ イン 幅	7.5mで約3.0mm		
ラ イン 出 射 角	縦ライン130° / 水平ライン360°		
自 動 補 正 範 囲	±2°		
制 動 方 式	電子二軸センサー方式		
防 塵 ・ 防 水 性 能	防塵・防水設計		
使 用 温 度 範 囲	-5℃～40℃		
電 源	墨出し器本体部	リチウムイオン充電電池7230、単3形アルカリ乾電池4本(別売)、ACアダプター9V2.0A(別売)	
	ナビ/リモコン機構部	単3形アルカリ乾電池2本	
連 続 使 用 時 間	受 光 器	単4形アルカリ乾電池4本	
	墨出し器本体部 (縦ライン4本同時使用時)	セーブモード: 約 14 時間	ジャストモード: 約 8時間
電 池 寿 命 警 告	ナビ/リモコン機構部	600回以上 ^{*2}	
	墨出し器本体部	レーザー光点滅 (30秒間点滅後、自動的に電源OFF)	
外 形 寸 法	ナビ/リモコン機構部	電源LED点滅 (60秒間点滅後に電源OFF)	
	高さ	212mm×幅126mm	高さ223mm×幅130mm
重 量	本体(電池含む)	1,320g	1,550g
	キャリングケース収納時	2,890g	3,350g
微調整範囲(微調整ツマミ使用時)	全周(360°)		
使用可能な受光器	RCV-G / RCV-GNAVI / SFRCV-G2 / SFRCV-GNAVI2		
	—	RCV-GNAVI	

※1 「鮮視度」とは光の色と出力を掛け合わせた基準で、レーザーラインの見やすさを表す当社独自の値です。 ※2 使用条件・使用方法により異なります。

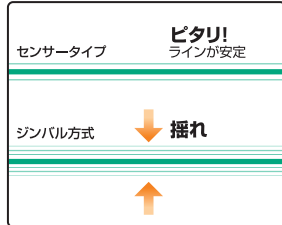
●改良のため予告なく、仕様・外観を変更する場合があります。

ZEROBLS-KJC

- 明るい場所でも見やすいブルーグリーンレーザー搭載。
- 360°回転微調整ツマミにより、本体がどの向きでも回転し微調整できます。
- センサー制御方式により、振動の多い現場でも安定したラインを出射します。
- 本製品は防塵・防水仕様となっていますので、屋外での作業にもご使用いただけます。
- 付属のリチウムイオン充電電池7230(LA-BAT7230)、乾電池ボックス(LA-AA4BOX)および別売ACアダプターADP-9V2.0A(ADP-9V20)にてご使用いただけます。
- タジマエレベーター三脚シリーズに取付け可能です。
※エレベーター三脚3000に取付ける場合は、別売の三脚アダプター(ELV-ADP)が必要です。

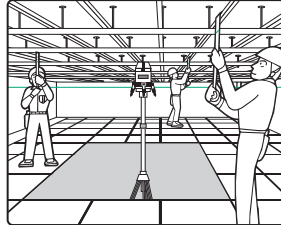
①振動に強い

高層や交通量が多く、揺れが多い現場に適しています。

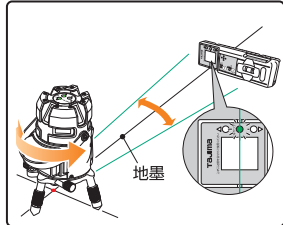


②水平360°ライン

部屋の中央に置けば一度に多人数で作業できます。



③受光器(別売)と合わせて
明るい場所での使用や縦ラインの
地墨合わせが手動でできます。



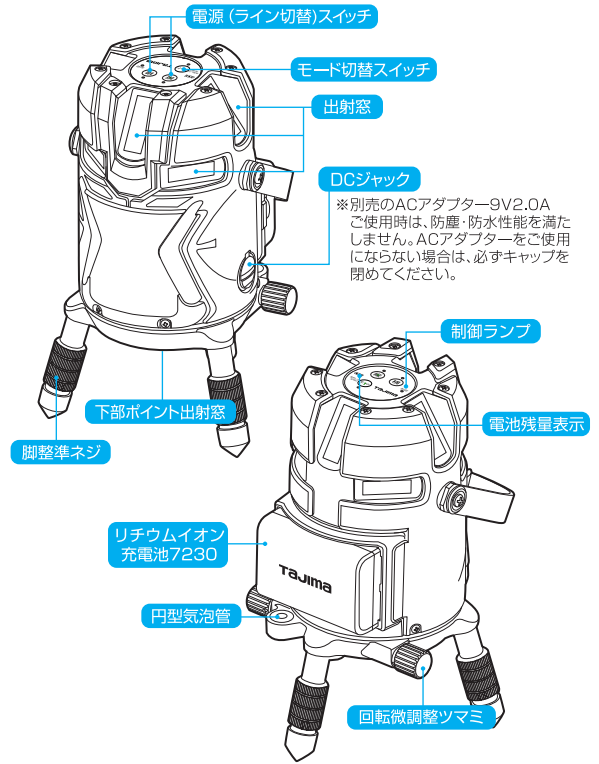
※本体を回転させてレーザー縦ラインが地墨線上に来ると受光器のグリーンLEDが点灯します。

- セーブ・ジャスト、どちらのモードでもグリーン用受光器が使用可能です。

<使用可能範囲>

	受光器機能	ナビ/リモコン機能
セーブモード	1~20m	1~15m
ジャストモード		

※ご使用になる測定位置、環境により異なります。
※ナビ/リモコン機能はNAVIタイプのみ使用できます。



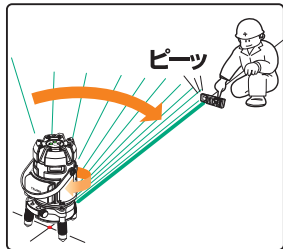
NAVIタイプ

ZEROBLSN-KJC

- 上記ZEROBLS-KJCの特長に加えて付属のグリーン用NAVI受光器と合わせて様々な使い方ができます。

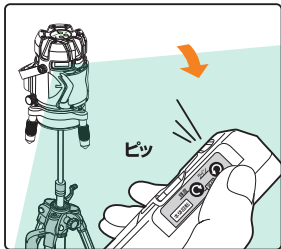
①ナビ機能(自動地墨合わせ)

NAVI機能により縦ラインの地墨合わせが一人で容易にできます。



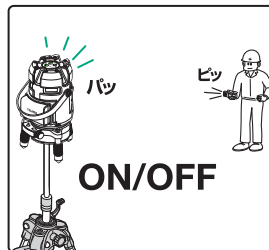
②リモコン回転機能

各ラインを離れた位置から回転させることが可能です。



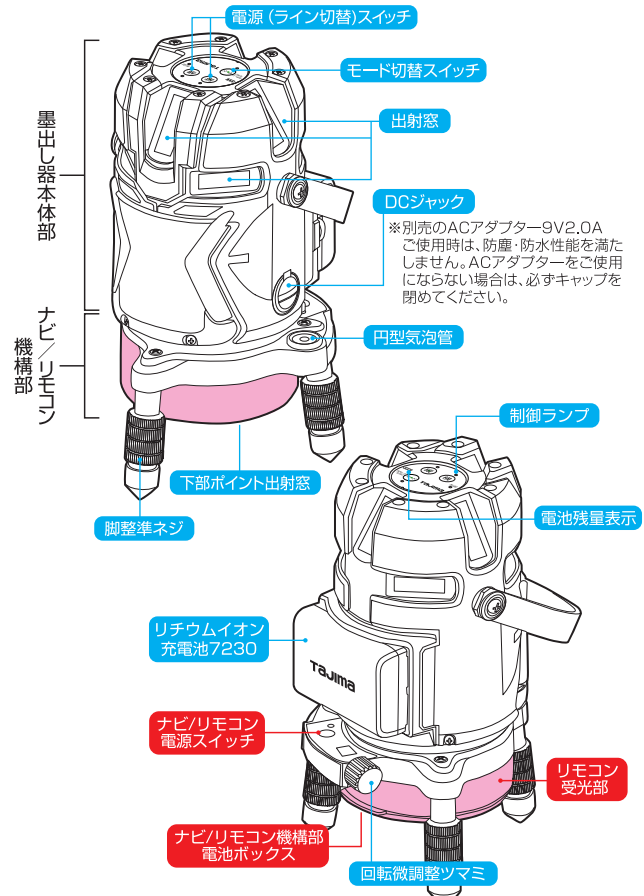
③リモコン消灯機能(消灯モード)

照射ラインを離れた位置から消灯・点灯することが可能です。照射ラインと輝度の切替もできます。



消灯モード時は

- ①墨出し器本体のモード切替スイッチとライン切替スイッチのLEDがゆっくり点滅します。
- ②制御ランプが点灯します。
- ③そのまま無操作の場合は約2時間後に自動で電源OFFとなります。



※ 機構部: ナビ/リモコン機構部

※製品の構造上、墨出し器本体部分とナビ/リモコン機構部の組み合わせ部分に余裕(ガタ)がありますが、精度・性能への影響はありません。

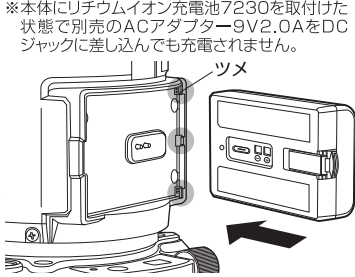
墨出し器本体部の使用方法

※使用前使用後には、必ず精度確認をし、本体については「レーザー墨出し器 使用上のご注意」、
受光器についてはご使用になる受光器の取扱説明書、
充電電池については「リチウムイオン充電電池7230 取扱説明書(品番:LA-BAT7230)」をそれぞれお読みください。

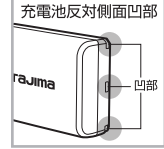
警告

■光学器具で直接レーザー光を見ないでください。 ■レーザー光を直接のぞかないでください。
■レーザー光を他の人に向けないでください。 ※レーザー光を連続して見ると、視力障害を起こすことがあります。

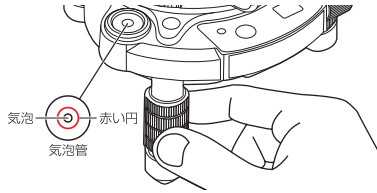
1 リチウムイオン充電電池7230の凹部を本体のツメに引っ掛け、「カチッ」と音がするまで押し込み、本体に取付けます。または、別売のACアダプター9V2.0AをDCジャックに差し込み、AC100Vの電源をお取りください。



別売ACアダプター9V2.0A
(品番:ADP-9V20)

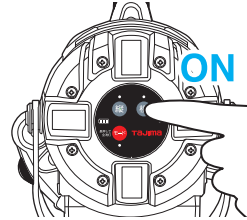


2 本製品を水平にします。円型気泡管が赤い円の中心に来るように脚調整ネジを回して調整します。



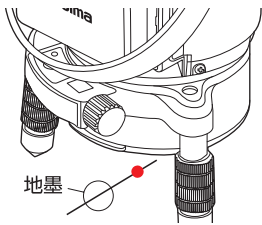
本体が±2°以上傾いている場合は、補正範囲外のためレーザーは自動的に消灯し、制御ランプ(緑)が早く点滅します。

3 上面の縦・横のいずれかのスイッチをONにしてください。制御が開始されレーザー光が出射しますので、「出射ライン・モードの切替方法」を参照の上、出射光を選択します。制御中は、制御ランプ(緑)が点灯します。



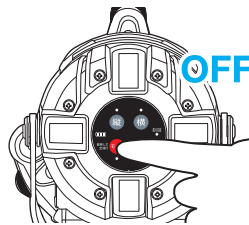
強制
電池残量が少ない場合は、レーザー光が30秒間点滅後、自動的にOFFになります。この場合、充電電池が少なくなっていますので、充電してください。

4 縦の各ラインを使用する場合、下部ポイントを地墨に合わせるように本製品を設置してください。本体を回転させ、地墨に縦ラインを合わせます。

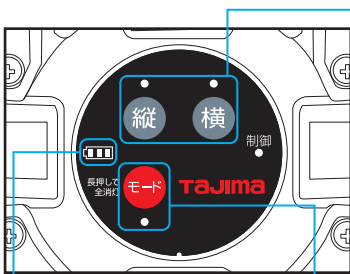


回転微調整機能をお使いいただくとより簡単に合わせられます。

5 使用後は必ず全てのスイッチを切ってケースに戻してください。
※モードスイッチを3秒以上押しすると全消灯できます。



出射ライン・モードの切替方法



ライン切替について

スイッチ押し回数	表示LED		出射ライン								
	縦	横	赤	前縦	右縦	左縦	後縦	前横	後横	地墨	
1回目	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	
2回目	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	
3回目	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	
4回目	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	
1回目	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	
	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	
2回目	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	
出射中に同時押し	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	

※縦ラインと横ラインは同時には出射しません。但しいずれかのモードで出射中に縦と横のスイッチを同時押しすると、正面縦と前横のみ同時に射出させることができます。

電池残量表示について

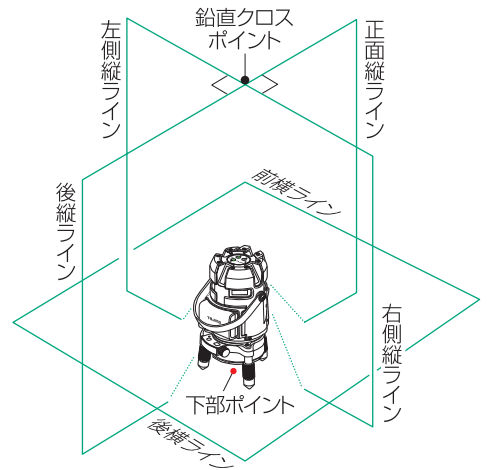
緑 3つ点灯	●●●	十分な残量です。
緑 2つ点灯	●●	残量が約50%以下です。
緑 1つ点灯	●	残量が約30%未満です。
緑 1つ点滅	●	充電してください。

※実際の使用可能時間は、使用環境により変わります。
※縦、横の点灯ライン、モードを切り替えると電池残量表示が変化する場合があります。

モード切替について

●	セーブモード(消灯)	ラインの明るさは控えめになりますが使用時間が長くなります。
●	ジャストモード(燈点灯)	使用時間は短くなりますが明るいラインを照射します。

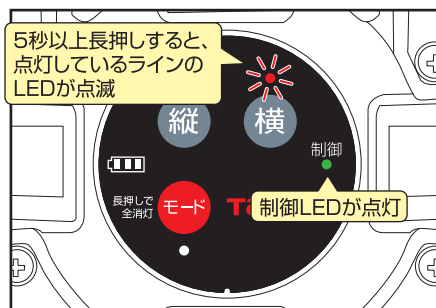
※ご使用になる測定位置、環境により異なりますが、受光器機能は3モードとも約1~20mでご使用できます。
※モードスイッチを3秒以上押しすると全消灯できます。電源ON時は最後に使用した出射ラインで起動します(出射ライン記憶)。モードは記憶されません。



ライン固定モード

警告

■ライン固定モードを使用すると、ラインの垂直・水平は制御されません。
レーザーラインの自動補正後にライン固定モードを設定しても、微振動などで正しい水準を維持しているとは限りません。
正しい垂直・水平基準ラインを使用する場合は、必ずライン固定モードをOFFにご使用ください。



■本製品はレーザーラインを固定して使用することが可能です。

ライン固定モードでは、本体を傾けても自動制御せずにそのままレーザーラインを出射します。自動補正範囲以上傾けても消灯しません。任意の2点間にレーザーラインを出射したい時などにご使用いただけます。

・ライン固定モードON

各ライン出射スイッチを長押し(5秒以上)、縦横同時点灯の場合は縦と横のスイッチを同時に長押しすることで、ライン固定モードになります。

各ライン出射スイッチに対応したレーザーラインが固定モードで出射されます。ライン固定モードになると、ライン出射スイッチのLEDランプが点滅し、制御ランプのLEDが点灯します。

※ライン固定モード使用時、続けて他のラインを出射すると固定モードのままラインが出射されます。
※各ラインごとに個別に固定することはできません。

・ライン固定モードOFF

全ての出射スイッチをOFFにすることにより、ライン固定モードを解除できます。

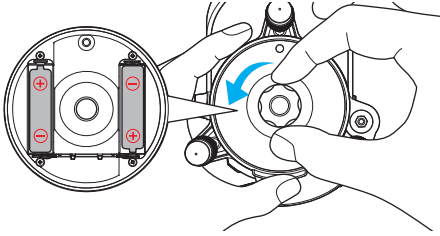
ナビ/リモコン機構部の使用方法【NAVIタイプのみ】

注意

- ナビ/リモコン操作中は、受光部やリモコン送信窓を遮断、遮蔽しないでください。誤動作を起こす原因となります。
- ナビ動作を連続して繰り返した場合、自動的に初期設定動作*を行う場合があります。内部モーターの制御範囲を超えたため、再度初期設定動作を行っています。動作終了後通常にご使用いただけます。

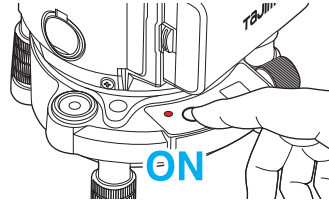
1 ナビ/リモコン機構部の電池ボックスに単3形アルカリ乾電池を2本正しく入れてください。

- 電池の入れ替え時は、本体をなるべく逆さまにしないでください。故障の原因となる可能性があります。



取付時は本体と電池フタの間に隙間ができないように外周部をしっかりと押さえて電池フタ止めネジを締めてください。

2 電源スイッチをONにしてください。スイッチ部のLED(赤)が点灯します。



- 電池残量が無くなると、受光器の操作に反応しなくなり、スイッチ部LEDが点滅します。60秒点滅後自動的にOFFになります。この場合、電池寿命ですのでアルカリ乾電池2本を同時に交換してください。

3 使用後は必ず全てのスイッチを切ってケースに戻してください。

※初期設定動作について

電源スイッチON直後、約10秒間の初期設定動作に入り、墨出し器本体部が左右に動きます。

初期設定動作中は、

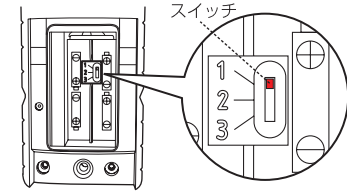
- 墨出し器本体部を回転させたり、ストラップを持って移動したりしないでください。故障の原因となります。
- ナビ/リモコンの動作を受け付けません。初期設定動作終了後に、リモコン操作を行ってください。

チャンネル切替

受光器

同じ作業現場に“タジマNAVIレーザー”が2台以上ある場合、他の受光器の信号を受信して誤動作をしてしまう可能性があります。その場合は、受光器の電池ボックス内にあるチャンネル切替スイッチを各々別に設定してご使用ください。(チャンネル1~3)

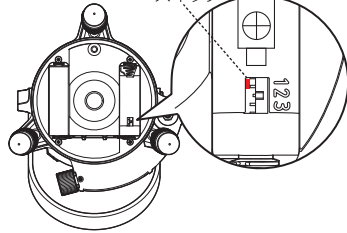
〈受光器電池ボックス〉



本体

レーザー墨出し器も受光器と同じチャンネルに合わせる必要があります。製品底面の、電池ボックス内にあるチャンネル切替スイッチを、受光器側のチャンネルに合わせて、スイッチ位置を変更してください。切替は先端の細い針などをご使用ください。

〈本体底面〉



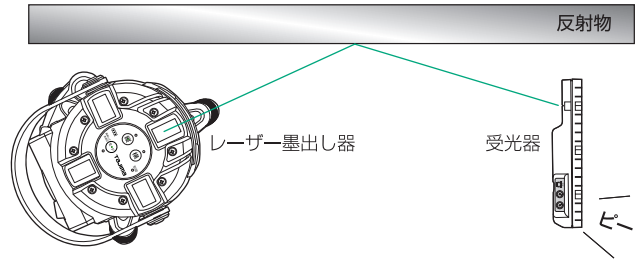
※ご購入時は受光器、墨出し器本体共にチャンネル1に設定されています。

レーザー光の反射について

■墨出し器のレーザー光が反射率の高い面に反射して受光器に反射光が届いた場合、ナビ動作が正常に機能しない場合があります。ナビ動作が正しい位置で完了しなかったり、タイムアウトとなる可能性があります。反射しやすいものが付近にある場合にはできるだけレーザーラインを受光器本体に向けるようにしてからナビ動作を開始してください。

〈反射しやすいものの例〉

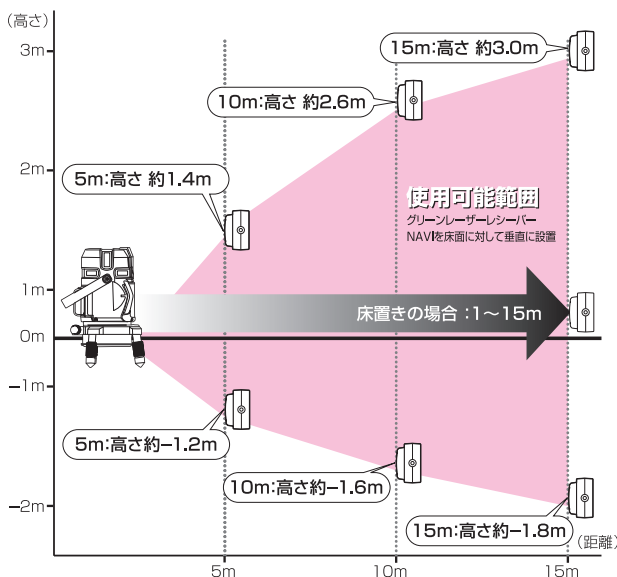
- ・軽量鉄骨・ガラス・鏡面仕上コンクリート面



ナビ/リモコン機能の使用可能な距離・範囲

注意

屋外で使用时、特にナビ/リモコン機構部に直射日光が入る場合など、距離が著しく短くなる場合があります。



■ナビ/リモコン機能使用可能距離・範囲

水平方向 1m~15m以内*

高さ方向 -1.8m~3m以内*

※ナビ/リモコン機能の使用可能な距離・範囲は、測定位置・作業環境により異なります。上図は屋内ご使用時での目安となる使用範囲です。

タイムアウト機能について

注意

■墨出し器と受光器の間の赤外線通信を遮断してしまうとタイムアウトの原因となります。

■ナビ動作中に、受光器を動かしたり、受光器のリモコン送信部・墨出し器のリモコン受信部を手などでふさぐと、赤外線通信が遮断され、ナビ動作完了が妨げられてタイムアウトとなります。

- NAVIレーザーは、ナビ動作開始時から約60秒間で動作が完了しなかった場合、自動的にナビ動作を停止する機能を備えています。(タイムアウト機能)
- タイムアウト時は、正しいキャッチ位置で動作が終了していないことをお知らせするために、墨出し器本体が左右に回転した後、キャッチ位置とはズレた場所(※)でレーザーラインが止まるように設定しています。(この時、ナビ/リモコン電源スイッチ部LEDが高速で点滅します。)
- ※ラインのスレ幅は、約45°となります。
- 受光器についても「ピッピッピ」と3回音を鳴らし、本体より若干早くタイムアウトとなります。

